

東北福祉大学特別支援教育研究室 研究紀要

—第9号—
2017年3月

目 次

巻頭言	大西孝志
第1章 実践研究	
読み書き障害を示す中学生への学習支援 —母親との協同奮闘記—	阿部芳久 3
発達障害児のソーシャルスキル・トレーニングにおける他者とのかわりの変容に関する一考察 —「クリスマス会」に向けた話し合い場面での対話を中心に—	鈴木泰子 23
幼児期前期に言語発達の遅れを呈した ADHD 児の事例検討	庭野賀津子 47
肢体不自由特別支援学校の児童生徒を対象とした ICT 活用による遠隔スポーツ指導	和 史郎 57
中学校における合理的配慮依頼シートの作成と活用について —読み書き障害のある事例を通して—	黄 淵熙 67
第2章 調査研究	
大学における特別支援教育の専門性 —「特別支援教育総論」の授業から—	大西孝志 75
多職種連携による子どもの発達支援の有効性について —保育士研修後のアンケート調査に基づく一考察—	小野治子 89
大震災後の特別支援学校児童の心身症状と養護教諭の対応、並びに支援ニーズの実態 —特別支援学校の養護教諭が捉えた結果より—	西野美佐子・長南さつき・本田梨佳・柴田理瑛 97
第3章 研究ノート・提言	
福島県におけるインクルーシブ教育の先駆者 —「啞生教諭」岩谷巖の実践からの考察—	高屋隆男 117
教師を目指す学生に伝えたい実践力② —一年間を見通す子ども理解！—	辻 誠一 125
第4章 事業報告	
第5章 この一年間を振り返って	
私のスクールソーシャルワーカー体験記（その3）	鈴木泰子 139
新任の先生紹介	大西孝志 142
編集委員	